
昭和こじょう会便り

34号

2004年 新年号



(グラウンドゴルフクラブ会員の練習風景)

—目次—

活動報告	3	活動計画	6
生き生き熟年	7	アンケート結果	10
クラブ報告	12	寄稿	14
募集	16	ニュース	17

発行：名古屋市高年大学鯉城学園—昭和鯉城会

34号新年号発行にあたって



新年おめでとうございます。

昭和鯨城会会員の皆様に於かれましては、お元気に新たな年を迎えられたことと存じます。

昭和鯨城会役員一同も、より良い鯨城会のため、気持を新たに努力していきたいと思っております。

今回の新年号から“生き生き熟年”と題して、元気潑刺に毎日を過ごしておられる方の近況をご紹介します事にしました。それぞれの方々のお元気な姿、生き甲斐はともすれば消極的になりがちな私たちの世代にとって、何かと参考になると思います。是非ご一読下さい。

先回33号でアンケートを用意し、会員の皆様に昭和鯨城会の活動についてご意見を伺いましたが、集計が整いましたので、本号で結果をご報告いたします。回収率は80%以上でした。会員の皆様ならびに関係の役員、ブロック委員の皆様、ご協力誠にありがとうございました。

又、万博の前売り券の斡旋もお陰様で相当数の予約をいただきました。ご予約いただいた皆様、そして斡旋のご苦勞に当たって頂きました方々に、この紙上をお借りして御礼申し上げます。

平成16年正月

昭和鯨城会会長 加藤 初雄

活動結果報告

<10月～12月の主な活動事項>

10月以降の主な活動は次の通りです。

10月3日(金) 第4回実行委員会

- 1) 区民まつり協賛関連打ち合わせ
- 2) 万博入場前売り券販売具体策検討
- 3) その他活動計画検討
- 4) 「昭和鯨城会便り」33号印刷・製本・配本

10月9日(木) 鯨城会第1回名簿管理委員会

加藤会長出席。 会員名簿管理に関する打ち合わせ。

10月14日(火) 「鯨城ニュース」第一号発行。 当会会員へ17日配布。

10月18日(土) 昭和区民まつり参加。

*詳細は活動結果レポートをご覧ください。

11月8日(土) グラウンドゴルフ親睦協議会。*詳細は活動結果レポートをご覧ください。

11月11日(火) 昭和区民のつどい。

11月13日(木) 第4回役員会

- 1) 昭和区民まつりの結果報告
- 2) 万博前売り券幹旋協力実績報告。申し込み枚数89枚。
- 3) 保健所長講演会ちらし作成の件
- 4) グラウンドゴルフ親睦競技会結果報告、リズム体操クラブ活動報告、「THE SHOWA MAP 9号」発行報告。

*クラブ活動の詳細は活動結果レポートをご覧ください。

- 5) 会員アンケートの中間集計報告
- 6) 「のんびりウォーク」開催要領説明
- 7) 会報新コラム承認
- 8) その他(会合予定、講演予定等)

11月13日(木) 臨時実行委員会

保健所長講演会のチラシ作成の件等打ち合わせ。

11月23日(日) 「のんびりウォーク」実施。*詳細は活動結果レポートをご覧ください。

11月25日(火) 区民まつり反省会出席(加藤会長・河田委員)

12月5日(金) 第5回実行委員会・34号編集委員会

12月8日(月) 第3回鯨城会代表者会議出席(加藤会長)

12月12日(金) 昭和保健所長講演会。*詳細は活動結果レポートをご覧ください。

<活動結果レポート>

①昭和区民まつり

区民祭りを無事終えて

昭和鯨城会の年間最大事業とも言うべき区民まつりと福祉祭りを無事終えることが出来ました。先輩たちが社会福祉事業の一環として立ち上げられたことを引き継ぎ実施することの難しさを痛感いたしました。まつりそのものは2日間といえども、その準備の「土鈴作り」に延べ10日余り400個作成に目標を決め、達成しなければいけない、と言う重圧感、責任ある者には大変でありました。しかし、有志、役員の皆様のご協力で、初期の目標を達成でき、本まつりを迎えることができました。

加えて、陶芸 O/B の皆様から貴重な作品を快くご寄贈頂き、チャリティーを盛り上げていただき、会として面目を保つことが出来ました。

お陰を持ちまして、二つのおまつりで合計41,500円の売上があり、土鈴作りの場所と電気窯の提供を頂きましたライトハウスと共同募金会へ全額寄付いたしました。

特に O/B の皆様のご寄贈に際しては、私共の不始末で銘々の皆様にお礼の言葉も掛けず申し訳ありません。本誌面をもって厚く御礼申し上げます。

最後に、準備、本番にご協力いただきました会員の皆様に感謝いたします。

代表 加藤 初雄

②のんびりウォーク

11月23日、のんびりウォークで伊勢路の玄関「桑名」に行ってきました。

桑名駅東口の桑名市物産観光案内所前10時集合に15名の参加があり、桑名歴史案内人の岡本浩平講師の案内で出発となりました。

先ず薩摩義士平田靱負他21基の墓石がある海蔵寺にお参りし、岡本講師より当時の幕府と薩摩藩との由緒について説明を受けました。次に桑名の実業家二代目の諸戸清六の邸宅、六華苑を見物しその広大な敷地に国の重要文化財に指定されている洋館(日本近代建築界の父とも呼ばれたイギリス人建築家ジョサイア・コンドルが設計)、和館(工匠棟梁伊藤末次郎)、蔵などの建造物を拝見しました。それから暫く歩いて、七里の渡しに着き、伊勢神宮の遷宮ごとに建て替えられる「一の鳥居」を仰ぎ、素晴らしい景色を眺めながら吉之丸コミュニティーパークでおむすびの昼食をとりました。休息の後、徳川四天王の一人本田忠勝の銅像を眺めて家康の孫娘「千姫」が一年間桑名に住んでいた話を聞きながら桑名城跡の側

を通り、春日神社参拝後、石取会館に立ち寄り、祭車と「日本一やかましい祭り」と称される音をカセットテープで聞き終え、本日七福神祭りが行なわれている十念寺に参拝、入り口は「のんびりウォーク」のチェックポイントで、抽選がありラッキーな数人が当たりました。中に入ればお祭りのホスト役ミス桑名、ミス北勢の方々に迎えられ、可愛い稚児さんの笑顔にも出会い、疲れもすっかり癒されました。

案内人より桑名について色々な話を聞きながら終点の桑名駅前の観光案内所に向かい約6キロの道程を好天にも恵まれ、気持ちよく「のんびりウォーク」を楽しみました。案内所で最後の抽選会があり名物「しぐれ蛤」をせしめた人もおり、皆さんの笑顔の中、吉村さんの「お疲れさまでした」の挨拶で無事解散となり、先ずは成功といった感じでした。

以上

16期生活 川辺 昂 記

③昭和保健所長講演会（演題 「長寿と健康」—いのちを大切に—）

12月12日午後、昭和保健所長であり、医学博士の前田雅裕先生の分かりやすい、誰にでも理解できるお話を聴くことができました。参加者44名（会員外12名）で皆さん大変喜んでいただきました。われわれ高齢者の多くは、これから先長寿と健康についてどうしたらよいかと思っておりますが、先生の熱弁を1時間30分以上にわたって拝聴することができました。参加できなかった会員の方に全てご紹介したいのですが、紙面の都合で残念ながらその一節だけをご紹介いたします。

継続して実践したい生活習慣：

- ◇ 適切な睡眠時間・・・7-8時間
- ◇ “歩くは賢者のスポーツなり”・・・全身の7割の筋肉を動かす有酸素運動、足は第2の心臓、背筋を伸ばし元気に歩く。大股で歩く。
- ◇ 筋肉トレーニング・・・大腿四頭筋、腹筋群を強くする。
- ◇ 常にみずみずしさを保つ。身嗜みについて心がける。生気に満ちた節度ある日常生活。

余生を楽しく健康で；終焉を迎えるときは PPK(ぴんぴんころり) でいきたいものです。

”心は楽しむべし、身は労すべし“（貝原益軒の教えより）

加藤 初雄 記



（前田先生の講演を熱心に聴く会員）

活動計画

平成16年1月－3月の活動計画

① 観劇会—大須演芸場

別紙のように1月27日（火）に大須演芸場への観劇会を行います。会員の皆様多数のご参加をお待ちしています。特に事前の申し込みは必要ありませんので、気楽にお越しください。

② 第2回「さわやかウォーキング」開催

2回目のさわやかウォーキングを東山植物園で次のように行います。出欠の連絡はいりません。ご家族・お友達お誘いあわせの上、気楽に参加してください。

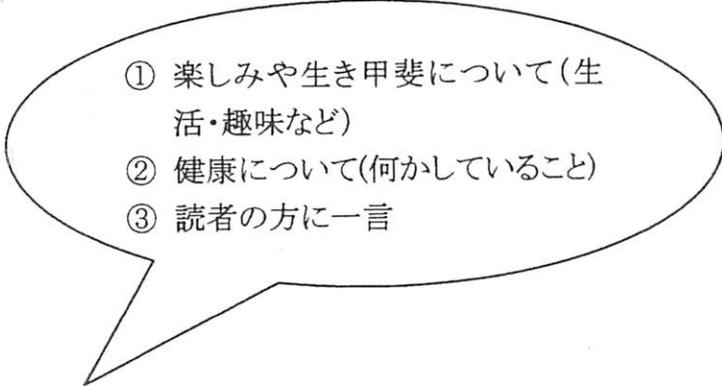
- 開催日：平成16年2月22日（日）
- 集合場所と時間：東山植物園入口を歩いて左手の植物会館付近に AM10:15 までに集合（星ヶ丘口入口ではありません）
- 解散：昼食後
- 持ち物など：お弁当、お茶

<注>雨天の場合は中止します。

* 予告 *

平成16年新年度の昭和鯉城会総会は4月9日（金）午前中を予定しております。場所は昭和区役所です。詳細は別途お知らせします。

お元気な会員の近況をご紹介します。

- 
- ① 楽しみや生き甲斐について(生活・趣味など)
 - ② 健康について(何かしていること)
 - ③ 読者の方に一言

4期生活学科卒 田中 美代子さん(広路学区在住)

- ① 私の晩年はボランティアに明け暮れたといっても良いでしょう◆鯉城では万葉クラブだったので卒業した時、万葉の散歩道のガイドになりたいと決心し、猛勉強して百首の歌を覚えてガイドになり 6 年間毎日のようにお客をご案内して 1 キロの山道を上り下りして足も丈夫になりました◆学校時代からライトハウスの勉強会・探訪会・料理講習会に出掛けていましたが、昨年 80 歳になったので止めました◆現在は老人クラブ女性委員に手話コーラスを教え、月に 1 回名東老健に慰問に行っており、皆さんに喜ばれています◆趣味は読書とグラウンドゴルフです
- ② ◆毎日自宅で手話コーラスを 15 分ばかり踊るのが健康法です◆食事はとても食いしん坊で良く食べます◆毎朝起きたら窓を開け深呼吸を 10 回やります◆駅では殆どエレベーターやエスカレーターは使わずどンドン歩いております
- ③ 鯉城の卒業者は初対面でも直ぐ打ち解けて話しが出来ることいつも不思議に思うくらいです。若い方で一杯になりましたが、どうぞ私ども年配の者も仲良くしてくださいね。

5期陶芸学科卒 廣江 昭二さん(伊勝学区在住)

- ① 生き方に○や△や□があると思えば、私は○を目指していると思います仕事といえは趣味を生かした陶芸のボランティアも生き甲斐の一つです◆今の趣味は「切り絵」(歴約 20 年)、陶芸(歴 13 年)です◆家庭的には旅行で、ここ 2 年ほどは都合で中断していますが、機会があれば出かけるつもりでいます◆趣味イコール楽しさと思っています◆このほか楽しみの一つに毎月小学校の幼友達 10

名前後で懇親会を開催しております。

- ② 特別のことではなくありきたりのことですが、極力歩行外出を心掛け、人々と接触することが心身のリフレッシュになると思っています◆食事なども若い頃は痩せの大食いとも言われましたが、今は小食に心掛けそのためか特段体調に問題はなさそうです。
- ③ おこがましいことは申されませんが、私の日頃心掛けていることを申しますと、いつも好奇心を持ち続け、先を急がず心身の健康レベルに合わせ半歩でも前進したいと思っています◆趣味も然りで、それが生き甲斐に繋がるのではないかと思います。

6期陶芸学科卒 澤木 東秀さん(川原学区在住)

- ① ◆毎朝必ず午前6時頃起床、夜は午後10時半頃就寝◆毎日朝食前と夜入浴後は必ずストレッチ体操を各30分行なっています◆毎週2、3回足腰など老化防止の見地より、整形リハビリに行く◆暇を見つけサイクリングを楽しむ
- ② ◆昭和鯨城会のリズム体操とグラウンドゴルフを楽しむ◆出来るだけ身体を動かす意味から庭木の手入れ家庭菜園を行なっている◆日常の買い物(食料品など)は進んで出掛けるようにしている(車は使用しない)◆食事は偏食無く三食必ず決めた時間に摂る(アルコールは避ける)
- ③ 何事も善きに悟りて、喜びに生きよう

9期文化A学科卒 小島 悟さん(鶴舞学区在住)

- ① 3年程前から、月1~2回、熱田神宮のガイドボランティアをやっています。小学校時代に神話を中心に学んだ私、その上戦後になって名古屋市に移り住みました。神宮の学芸員さんや、子供の頃熱田さんを遊び場にして育った仲間から昔話を聞くのはとても楽しいひと時です。
- ② 近くの鶴舞公園で雨でなければ毎朝6時から太極拳やラジオ体操が開かれています。私も冬の寒い季節を除いて、6時半からのラジオ体操に参加、その後30分くらい公園を散歩しています◆又、鯨城リズム体操クラブで週一回身体を動かしています。70歳半ばを過ぎて皆についていくのが大変ですが、楽しい時間です。
- ③ 心身ともに健康に老いましょう。

11期 美術学科卒 林 功三さん(長戸町在住)

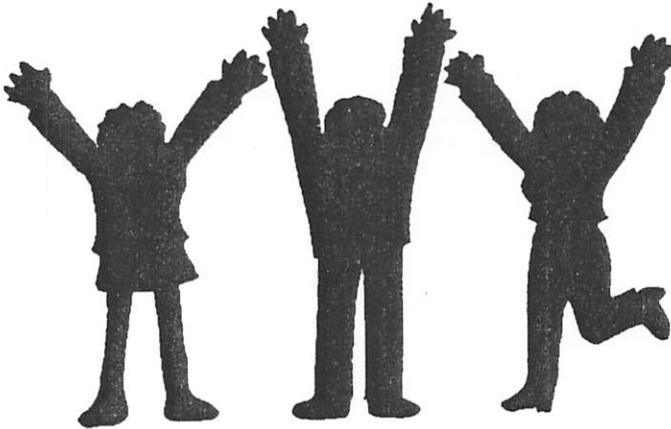
- ① 小さな事にこだわらず、おおらかな気持で毎日をおくるよう心がけています◆ボランティア等と大げさなことは考えず、身近なところで能力の範囲内で、残りの人生を役立たせることと思っています◆毎日スケジュールを組み、ほどほどの緊張感と義務感を保ちながら、ストレスを溜めず今日一日を楽しく過ごすことに努めています◆現在の趣味はパソコン、絵画、ゴルフ、旅行、音楽鑑賞です

が、特にパソコンはグループ活動に役立ち、時間も忘れ頭の体操にもなり楽しいです◆絵画は年3回の作品展が目標。

- ② 歩くことに努めています。足は第2の心臓、大股で、しかも早足で歩く習慣をつけています。ゴルフは役立ちます◆脳梗塞予防のため、食後梅肉エキスを飲み、常に水分の補給をして「血液さらさら」に努力しています◆酒は毎日ほどほど◆定期健診は必ず受けています。
- ③ 外出嫌いにならないこと◆新しいことに興味を持つこと◆孤独にならぬようグループ活動に参加し、会話を交わすこと◆良いと思ったことは長続きさせるよう努力すること。

14期 健康学科卒 国松 篤美さん(八事地区在住)

- ① 鯉城学園・シルバーカレッジで得た多くの友人との交流、特別老人ホームでのボランティア活動、老人会昭和区女性リーダー、グラウンドゴルフ、太極拳、リズム体操など様々積極的に行動しています。
- ② 肉料理は少なくなりましたが、良く動いている分、沢山食べています。
- ③ 参加しても「メリットが無い」とよく聞きますが、行事などに参加して初めて得ることが多いのでは◆体力、思考力が衰えるのをただ待つのでなく、積極的に努力し、頑張りましょう。



会員アンケート結果報告

10月に実施致しました会員アンケートの結果がまとまりましたので、ご報告、ご紹介いたします。アンケート配布数142通に対し回収数116通で、回収率は82%と大変高率でした。非常に興味深く、貴重なご意見を頂きました。回答をお寄せいただいた会員の皆様と回収の労に当たっていただいた関係者に感謝申し上げます。

総括的には、会員の行事参加は積極的で、運営組織、広報誌についても概ね好ましい評価を頂きました。但し、一層の充実に向けての積極的なご提案、問題点の指摘もありました。

1. アンケート集計結果概要

<昭和鯨城会の行事全般について>

- ① 現在の行事への参加について…あまり参加していない、あるいは全く参加していない会員は回答総数116名中、わずか36名でした。
- ② 現在の各種行事の評価…現状のままで良いと回答された方が77名と過半数でした。
- ③ 現状を変えた方が良い、あるいは「欲を言えば変えた方が良い」と回答された方の要望…次のような新しい活動(行事)が提案されました。

希望する新クラブ・同好会等	件数	その他(各1名が提案):
◆ 歩こう会	11名	◆ 社交ダンス
◆ お茶会	6名	◆ 合唱
◆ ボランティア活動	6名	◆ ハーモニカ
◆ 旅行	4名	◆ 囲碁
◆ 社会見学	3名	◆ 書道
◆ 絵画	2名	◆ 等

<役員会・実行委員会へのご意見>

- ① 運営全般の評価…116名中「普通」から「大満足」までの評価をされた方は98名と圧倒的でしたが、「分からない」と回答された方も14名おられました。
- ② 運営全般への自由意見…次のような自由意見がありました。
 - ◆ 総会・クラブとは別に会員多数参加の親睦会的なものがあると良い。
 - ◆ 健康・生き甲斐・時事解説などの情報がほしい。

- ◆ もっと同好会・分科会的なものを作れば会員相互の親密度が増す。
- ◆ 役員の骨折りに感謝

<広報誌「昭和こじょう会便り」について>

- ① 広報誌は読んでいますか?・・・116名中96名と圧倒的多数の会員が「いつも読む」と回答されました。
- ② 「良く読む」あるいは「読まない」理由、自由意見・・・
 - ◆ 鯨城会関係の行事や活動の情報源として読む(21名)
 - ◆ クラブ活動に事情で参加できないので、広報誌は重要な情報源(3名)
 - ◆ 体調不良でなかなか読めない(3名)
 - ◆ 編集委員の努力に感謝(8名)
 - ◆ 良い内容で面白い(8名)
- ③ 内容の評価・・・圧倒的多数の105名の方から「大満足」から「普通」までの好意的評価を受けました。
- ④ より良くする提案・・・
 - ◆ もっと多数の会員が参加できるよう内容にバリエーションを持たせると良い(短歌・俳句・随想など)・・・3名
 - ◆ 文がいささか堅苦しい。もっと楽しく、ほのぼのと・・・2名
- ⑤ 発行頻度について・・・圧倒的多数の92名が現状の頻度で良いと回答されました。「今より少ない頻度で良い」は7名、無回答は17名でした。

2. アンケートの結果を受けて

今回のアンケートの結果を受けまして、早速実行委員会で検討会を開き、当面次のように推進することになりました。出来るだけ早い機会に具体化したいと考えております。

- 新たなクラブ設立を早急に検討する。
- クラブとは別に、小さなグループで活動する同好会の設立も合わせて考える。
- 広報誌は会員のご意見も参考に一層魅力的なものにする。

クラブからのご案内

① グラウンド・ゴルフクラブ

11月8日 昭和鯨城会 & 名東鯨友会

盛会のうちに“グラウンドゴルフ親睦競技会”終わる。

競技会場：鶴舞小学校グラウンド

昭和鯨城会は1位、2位を獲得して面目を保つも、名東鯨友会は上位入賞者数で勝り平素の実力を示した。

恒例の親睦グラウンドゴルフ大会は、絶好の好天に恵まれ、加藤会長の挨拶、光崎大会世話人のローカル・ルール説明後9時45分、8ホール同時に優勝の期待を秘めた各プレーヤーのクラブヘッドは快音を響かせてスタートした。

競技会終了後、鶴舞学区の集会室は、成績発表と賞品授与式で拍手と歓声が上がリ交通安全を留意したお茶と割り子弁当で歓談しながらセレモニーは終了した。

参加者数 昭和鯨城会・・・男性14名、女性8名

名東鯨友会・・・男性14名、女性7名 合計43名

上位入賞者とスコア

順位	氏名	スコア	順位	氏名	スコア
優勝	○国松 篤美	36 ①	6位	☆和藤 一男	39 ①
2位	○田中 美代子	37 ①	7位	☆高柳 稔	39 ①
3位	☆野村 善治郎	39 ①	8位	☆石建 和子	40 ①
4位	☆堀田 章	39	9位	☆平松 昭三	41 ①
5位	○伊藤 晴義	39 ②	10位	○大鹿 文義	41

注) 1. ○印・昭和鯨城会会員 ☆印・名東鯨友会会員

2. スコア欄内の○内数字はホールインワン数

以上

(15期地域 吉村卓次 記)

☆お知らせ☆

昭和鯨城会 グラウンドゴルフ大会 開催のご案内

開催日：平成16年3月10日(水) (雨天順延 3月17日)

- 皆様多数のご参加をお待ちしております。
- 詳細は、16年2月上旬に開催案内のチラシをお届け致します。

世話人・・・ 瀧本 一男(881-3777)・渡辺 忠(731-8051)・吉村 卓次(831-9712)

②リズム体操クラブ

昭和鯨城リズム体操クラブ便り

15期(文化) 近藤 良雄

「楽しく生きる」のが健康の基です。これは鯨城学園での、教養講座のお話の一節です。逆に言えば健康であれば(心身ともに)人生何事にも楽しく暮らせると思います。

朝、起きる時身体の筋肉が強張っていませんか? そんな時は布団の上で軽く手足を伸ばす運動を、ついでにボケ予防のゲー、チョキ、パーで手指の運動も。(注意:あまり人目につかないように; 家人が何かと心配するといけないから)

リズム体操も練功十八法からフォーク調のリズミカルなステップ、又、ゴム紐を使った運動等レパトリーを広げてきました。週一回、西川先生の指導の下で楽しく身体を動かし、1週間分の自分のリズム作り、寒さに負けず頑張りましょう。

リズム体操の近況報告:

- ①現在の会員数 120名(内男性50名、女性70名)
- ②毎回の参加者 約70名~80名 月に4回実施
- ③指導者 日本体育協会公認スポーツ指導員 西川先生(顧問 池田先生)
- ④行事 7月に有志による懇親会開催(浩養園にてビールパーティー、多数の参加者があり好評でした)
- ⑤その他 イ ユニフォーム(Tシャツ)を揃えた。男性水色、女性赤色(夏用)
ユニフォーム長袖(冬用はまだ)。
ロ 下半期は今までの会場(3階)が全部取れず 1階の第一競技場と交互に使用(第一競技場は現在の人員では大きすぎ、問題点もある)。
ハ 来年は、17期生が入るので広い会場を確保するかどうか検討中。
ニ 17期生に対しては入会のPRを行い募集をする。

以上

日々是高唱、日々好日

15期(生活) 大河内 五郎

合唱は日本文化の誇り、世界的合唱王国”ニッポン”といわれていることをご存知ですか。プロ、アマを問わず”合唱グループ”が世の中に沢山あることはご承知の通りです。欧州各地での合唱コンクールでもニッポンの合唱団は常に優秀と評価されているそうです。背筋を伸ばし、腹から大きな声を出すことが健康に良いことはいうまでもありません。日々是高唱、日々好日の所以です。

人の和を重んじ、調和を計り、辛抱強い日本人の国民性が合唱に生きているのかもしれない。

ところで私もメンバーであります”白川ハーモニッククラブ”という合唱団を紹介させていただきます。この合唱団は高年大学鯉城学園の O.B.で結成されており、団員の数100名を数えております。平均年齢はご想像にお任せしますが、何時までも若々しく元気溢れるコーラスをモットーに、毎週一回楽しく練習に励んでおります。在学時代の講師にそのまま引き続いてご指導願っておりますので、気心が知れ、何時の練習も和気藹々なものです。各種の文化事業に参加したり、各地域の老人会、病院、デーケアサービスセンターとか小学校のトワイライトスクール等々にボランティアとして慰問公演を行なうなど、精力的に活発な活動を展開いたしております。参加することは生活に張りが出て、又楽しみであることは間違いありません。

出来るだけ長く元気な歌声を続けたいと思っております。

以上



飛鳥・白鳳の仏像美術

(仏像美術の歴史3回シリーズその2)

15期(地域) 河田 茂男

古寺巡礼を始めて十数年になりますが、ここ六年程は大勢の仲間と仏像を拝観して廻っております。何回も拝観した仏像もあれば、何十年に一度の秘仏もあり、その限りない魅力に惹かれ、当分止められそうもありません。

さて仏像が日本に姿を現すのは、6世紀からと言われていています。公式には日本書記の伝える西暦552年ですが、元興寺縁起によれば、538年に伝わったとされています。然しそれ以前に、朝鮮から交易に混じって、私的な伝来もあったと思われます。そして仏教に主導された飛鳥時代(538-645)以降の日本では、仏像に対する本格的信仰が形成されて行きました。当初は、渡来仏の受容に始まりますが、飛鳥寺や法隆寺などの創建に伴って、日本での仏像制作が始まり、その主役は渡来の止利仏師で、法隆寺金堂の釈迦三尊像は最初の仏像様式を伝えるものです。他にこの時代を代表するものに、夢殿の救世観音像・広隆寺と中宮寺の弥勒菩薩像・法隆寺の百済観音像などがあります。

7世紀になり中国においては統一唐王朝が成立し、朝鮮では百済が滅び数千人が日本に亡命したと言われており、日本の仏像史も大きな転機を迎えることになります。このように飛鳥に続く白鳳時代(645-710)になると中国から新たな仏像の信仰が伝えられて、造像も多彩で表現様式も豊富になってきました。



(釈迦三尊像 飛鳥時代 法隆寺金堂)

それまでに無かった乾漆像や塑像など、高度な造像技術がもたらされた結果、当麻寺の塑造弥勒如来像や乾漆四天王像などに見られる新技法による仏像も実現しました。なお中国では、インドなど西域との活発な国際交流が行なわれ、中国の仏像美術は興隆の頂点へと達しました。これらは、直接日本に伝えられ、見事な文化交流の成果として、金銅仏の最高傑作とされる薬師寺金堂の薬師三尊像が白鳳の日本で生み出されたのであります。

(以下次号)

募集

ハーモニカを吹きませんか!!

童謡／唱歌から演歌等幅広く、ハーモニカを吹いて、一日を楽しく過ごしましょう!

ハーモニカでボランティア活動するのも結構楽しいもので、人生観が変わりますよ!

9期園芸学科 粟田 龍彦

昭和区元宮町3-56 TEL 761-6663

詳細は粟田までお問い合わせ下さい。

インターネットしませんか?

老化防止と趣味を兼ねてパソコンとインターネットを楽しんでいます。まだ初心者に近いですが、昭和鯨城会の同好の皆さんと「昭和鯨城NET-CLUB」(仮称)が作れたら良いと思っています。パソコンを皆で勉強しあったり、インターネットで通信しあったりして、楽しんだり、教えあったりできると良いと思います。NET 掲示板やクラブのホームページを作ることできます。

趣旨にご賛同の方、是非下記にメールか電話を下さい。

e-mail : sakainoh@ybb.ne.jp tel: 052-833-6617

466-0826 滝川町47-147-2-1008

境野 紘

ニュース

「昭和区民美術展入賞」おめでとうございます。

名古屋まつり協賛「平成 15 年度昭和区民美術展」が 10 月 4 日(土)~7 日(火)の 4 日間昭和区役所講堂で開催され、昭和鯉城会の会員 3 氏が入賞されました。

期科	氏名	賞	部門	作品
16 文	荒川 巖	昭和美術会 会長賞	彫塑・工芸	志野水指
13 生	高橋 みちよ	中日賞	彫塑・工芸	刺繍・クロスス テッチの世界 「迷路」
16 文	佐治 正夫	佳作	書道	般若心経

編集後記：

◆今回から「生き生き熟年」の連載をはじめましたが、年齢を超えた前向きでひたむきな生き方は感動的です◆次号は平成16年3月です

原稿募集と 情報提供依頼

旅行・趣味・短歌・俳句・随想・その他どんな話題でもかまいません。会員の皆さん、原稿をお寄せ下さい。又、身近な情報もお寄せ下さい。特に会員の慶弔情報は是非お知らせ下さい。

連絡先：境野 紘

tel/fax: 052-833-6617

e-mail: sakainoh@ybb.ne.jp

あるいは他の編集委員誰にでもご連絡下さい。

昭和鯨城会会報「昭和こじょう会便り」34号

発行責任者：加藤 初雄

編集委員長：境野 紘

編集委員：奥中 健司、大井 富美子

吉村 卓次、川辺 昂

白井 基久